

## 第1号議案

# 令和元年度 事業報告

社会保険制度の普及発展に寄与するため、関係機関と協力・連携を図り、事業計画に基づいて社会保険制度の普及宣伝事業をはじめ各種事業を実施しました。

## 1. 理事会及び評議員会等の開催

### (1) 理事会

開催年月日	議案等
令和元年5月7日(火)	○平成30年度事業報告 ○平成30年度決算(案) ○定時評議員会の日程について
令和2年3月25日(水) (COVID-19により文書決議)	○令和2年度事業計画(案) ○令和2年度収支予算書(案)

### (2) 評議員会

開催年月日	議案等
令和元年6月18日(火)	○平成30年度事業報告 ○平成30年度決算書類の承認について

### (3) 支部事業運営委員会

支部の事業運営委員会を11月に開催、令和元年度事業計画に係る中間報告及び令和2年度の事業計画の骨子について協議しました。

令和元年11月11日(月) 松山東支部  
令和元年11月12日(火) 今治支部  
令和元年11月13日(水) 新居浜支部  
令和元年11月20日(水) 宇和島支部  
令和元年11月22日(金) 松山西支部

## 2. 社会保険制度の普及宣伝事業

### (1) 機関紙「社会保険えひめ」の作成、配布

社会保険制度の内容や日本年金機構及び全国健康保険協会愛媛支部の事業内容等を周知するため、年4回(6月、9月、12月、3月)機関紙を作成し、会員事業所に

送付するとともに県内年金事務所・全国健康保険協会愛媛支部へ配布しました。

なお、掲載ページ数を引続き 8 ページ（12 月号は原稿の関係で 10 ページ）として機関紙内容の充実を図りました。

（各発行部数 6月号 10,300部 9月号 10,200部 12月号 10,200部 3月号 10,000部）

## (2) 社会保険事務講習会の開催

社会保険事務講習会(実務編)ということで事務担当者を対象に、健康保険・厚生年金保険の加入や喪失などの届出と健康保険給付に関する事務手続きについて正しい知識と理解が得られるよう社会保険事務講習会を年金事務所所在地の県下 5 会場で 5 月に 6 回開催し募集定員 780 名に対し 500 名の(64%)申し込みがありました。

なお、今年度においては、平成 30 年 7 月の西日本豪雨の関係もあり、例年 7 月実施を 5 月に変更したことにより参加人数が減少した結果となりました。

### <社会保険事務講習会各会場の参加者等>

会場名	開催日・場所	出席者数
新居浜会場	令和元年 5 月 8 日（水） リーガロイヤルホテル新居浜	104 名 (H30 年度 165 名)
今治会場	令和元年 5 月 9 日（木） テクスポート今治	78 名 (H30 年度 90 名)
松山会場 1	令和元年 5 月 10 日（金） リジェール松山	93 名 (H30 年度 117 名)
松山会場 2	令和元年 5 月 13 日（月） リジェール松山	98 名 (H30 年度 123 名)
大洲会場	令和元年 5 月 14 日（火） 大洲市総合福祉センター	66 名 (H30 年度は中止)
宇和島会場	令和元年 5 月 15 日（水） サブライムホール	61 名 (H30 年度 67 名)

## (3) 社会保険事務担当者基礎講座の開催

新居浜地区において、令和元年 10 月から令和 2 年 2 月の間、月に 1 回計 5 回にわたって「厚生年金給付関係」「働き方改革」「労働保険関係」「税制改革」に係る基礎講座を開催しました。

定員 150 名で募集したところ 130 名の応募、参加者は 5 回の講座で延べ 523 の参加となりました。

なお、「働き方改革」は受講生の関心が高く、予定時間オーバーして個別の相談に対応することになりました。

(4) 社会保険関係出版物の配布

「社会保険の事務手続」の冊子を、会員事業所に送付するとともに県内年金事務所・全国健康保険協会愛媛支部へ配布しました。(配布部数 9,900 部)

(5) 社会保険制度内容等について周知を図るため、ホームページに機関紙「社会保険えひめ」を掲載しました。

### 3. 被保険者等の健康の保持増進事業

(1) 健康ウォークの開催

健康保険・厚生年金保険の被保険者や家族等の健康管理意識の啓発及び健康の保持増進を図るため、健康ウォークを3会場で実施しました。

なお、宇和島社会保険健康ウォークは、平成30年7月の西日本豪雨の影響で会場変更したことにより参加者が大幅に減少しました。

○新居浜社会保険健康ウォーク

開催日 : 令和元年6月9日(日)

場 所 : 角野小学校グラウンド ⇔ 別子ライン

参加者 : 377名(一般345名 スタッフ32名)

○今治社会保険健康ウォーク

開催日 : 令和元年10月27日(日)

場 所 : 波方公園運動場体育館 ⇔ なみかた半島一周

参加者 : 223名(一般190名 スタッフ33名)

○宇和島社会保険健康ウォーク

開催日 : 令和元年10月20日(日)

場 所 : 宇和島市津島町(南楽園周回)

参加者 : 118名(一般100名 スタッフ18名)

(2) ボウリング大会の開催

<松山東支部>

開催日 : 令和元年7月6日(土)

場 所 : イヨテツボウリングセンター

参加チーム : 11チーム 33名

優 勝 : 株式会社 一六本舗

準優勝 : 伊予鉄道健康保険組合

<松山西支部>

開催日 : 令和元年7月7日(日)

場 所 : K I T (旧 : キスケボウル)

参加チーム : 12チーム 36名

優 勝 : 久万ノ台診療所A

準 優 勝 : 伸栄海運 株式会社

(3) こころの健康セミナーの開催

開 催 日 : 令和2年1月15日 (水)

場 所 : 宇和島商工会議所

参 加 者 : 10事業所 13名

[講師]

○公益財団法人正光会 広小路診療所所長 渡部亜矢子 講師

○有限会社 えひめヘルスプラン研究所

代表取締役 田中 朋子 講師

(4) 健康づくり講習会における講師派遣

事業所で開催する健康づくり講習会に、医師・保健体育専門家を講師として派遣しました。

○講師派遣要請事業所数 : 13事業所

○講習会開催回数 : 18回

○講習会に派遣した講師 : 保健師・保健体育専門家・管理栄養士  
ヘルスカウンセラー・精神保健福祉士  
認知療法学会会員・パーソナルトレーナー

○講習会の参加者数 : 1,938名

(注) 新居浜健康ウォーク 345名・今治健康ウォーク 190名含む)

○保健師による健康相談者数 [ヤマキ株] : 1回 (相談者 30名)

(5) 健康づくりに関するDVDの貸出し

○ 貸出し事業所 6事業所 貸出枚数 18枚

(6) 健康の保持増進事業の内容等をホームページに掲載した。

4. 愛媛社会保険委員会連合会への協力助成事業

(1) 年金委員及び健康保険委員の資質向上を図るため、月刊誌「社会保険」を配布しました。

(配布部数 10,143部)

(2) 愛媛社会保険委員会連合会と協力連携して健康の保持増進事業等を実施した。

## 5. 会員の互助事業

宇和島支部管内でモデル事業として初めて実施、会員事業所の皆様に好評をいただくことができました。

なお、昨年度に実施したアイススケート滑走割引助成は、隔年実施とすることといたしました。

### (1) 脳ドック検診費用の一部助成

定員80名を上限に検査費用の内1件当たり3,000円の一部助成を実施した。

申込事業所数	26事業所	申込者数	49名
利用事業所数	19事業所	利用者数	38名

### (2) 施設利用の助成

#### ① プール遊泳利用の一部助成

松山市のイヨテツスポーツセンタープールの利用者に対し、1人当たり300円の一部助成を実施しました。

実施期間： 令和元年7月6日～8月31日

申込事業所数	1,242事業所	申込割引券枚数	14,523枚
		利用割引券枚数	3,081枚

#### ② 夏季イベント入場の一部助成

愛媛新聞社主催の「“常夏の楽園” フィジーと美しいサンゴ礁の水族館」の入場者に対し、1人当たり300円の一部助成を実施しました。

実施期間： 令和元年7月31日～8月20日

申込事業所数	1,414事業所	申込割引券枚数	16,250枚
		利用割引券枚数	4,750枚

#### ③ モデル事業としての一部助成

愛媛県歴史文化博物館主催の「ダンボールアート遊園地」の入場者に対し、1人当たり300円の一部助成を実施しました。

実施期間： 令和元年8月1日～8月31日

申込事業所数	201事業所	申込割引券枚数	1,455枚
		利用割引券枚数	397枚

### (3) とべ動物園の入園無料優待

とべ動物園の入場者(大人・小中学生)に対して、1人当たり大人400円、小中学生80円の助成を行い無料優待券の交付を行いました。

実施期間： 令和元年10月5日～12月28日

申込事業所数	1,572事業所	申込割引券枚数	8,270枚
		利用割引券枚数	

大人：3,154枚

小中学生：432枚

(4)「大観覧車くるりん」の無料優待事業

株式会社伊予鉄グループ様より社会保険協会事業の情報発信ツールの一環として、無料優待に関するご支援並びにご協力をいただいたことから実施しました。

実施期間：令和元年7月1日～令和2年3月31日

申込事業所数 1,276事業所 申込割引券枚数 11,594枚

(5)「家庭用常備薬の斡旋事業

被保険者並びにその家族への福利厚生事業の一環として、9月及び3月に協会会員事業所価格での家庭用常備薬の斡旋を行いました。

申込者数3事業所 357名（令和元年9月締切）

(注)令和2年3月末の状況については、事業者において未集計のため報告できません。

## 6. 会員の拡大等に関する取組み

社会保険の新規適用となった事業所に対して、代表年金事務所(松山東)に情報開示請求を行い、会員の加入勧奨を行いました。（「情報開示請求」を年4回実施⇒内3回勧奨実施）

加入勧奨を行った事業所・・・577事業所

<実績>

会員となった事業所・・・・・・37事業所（加入率6.4%）

(注)令和2年3月情報開示請求分は、4月に納付勧奨するため次年度の報告となる。